



## 第3

# 行動観察について

第3では、行動観察を行う際の職員の視点、行動観察のための具体的な作業課題、観察結果の記録方法について説明します。

### 1 行動観察の視点について

行動観察では、職員が訓練生の作業場面での行動や動作を観察して、訓練生の作業結果だけでなく、「できること・苦手なこと、得意なこと・不得意なこと」や「困っていることや作業のやりにくさ」の特性を把握します。

行動観察に当たっては、「①作業面」、「②対人面」、「③思考・行動面」の視点を意識して、訓練生の「**気になる行動や動作**」について多面的に捉えます。

行動観察では、訓練生の「うまくできていない点」、「不得意なこと」等のマイナス面に目が向きがちですが、「うまくできている点」、「得意なこと」等のプラス面にも目を向けることが重要です。

職員が対応法を検討する際に、このプラス面の特性を利用した有効な対応法の検討や、訓練生との相談場面において、プラス面の特性を共有することによる信頼関係の醸成に役に立ちます。

行動観察に当たって具体的な視点を次にそれぞれ示します。

#### ① 作業面

作業面については、技能習得状況から把握できます。

##### 【具体的な視点】

##### ○指示理解

指示理解はできているか、指示を覚えているか、メモ取りはできているか

##### ○作業耐性

作業量を増やす等の作業負荷をかけた時、作業の状況（正確さ・作業時間）がどのように変化するか、その時の表情や態度はどのように変化するか

##### ○集中力

周囲に気を取られていないか、作業以外のことをしていないか、眠そうにしていないか

##### ○持続力

同じ作業を長時間にわたってできるか、途中で作業をあきらめていないか

##### ○作業の確認

成果物が正しくできているか、作業の途中で適切に確認できているか

##### ○質問

わからないとき、疑問に感じた時に質問ができているか

##### ○報告

作業が終わった時に報告ができているか

## ② 対人面

対人面については、職員からの指示の受け方、質問の仕方等から把握できます。

### 【具体的な視点】

#### ○挨拶・返事

いつもの挨拶と変化はないか、表情はどうか、作業指示を説明している時の返事はどうか

#### ○言葉遣い

職員に対する言葉遣い、訓練生に対する言葉遣いはどうか、人や場面によって切り替えができていないか、いつもの言葉遣いと変化はないか

#### ○話の聞き取り

最後まで説明を聞くことができるか、話をさえぎって話し出さないか

#### ○相手の気持ちや考えの理解

相手の気持ちや置かれている状況を察した発言や対応ができるか

#### ○質問・報告

質問や報告のタイミング、内容、仕方は適切か

## ③ 思考・行動面

思考や行動面については、作業指示の捉え方、こだわり、疲労、ストレスの状況からの態度、表情等から把握できます。

### 【具体的な視点】

#### ○作業指示の捉え方

作業指示の説明に従って作業を進められているか、特定のことに強いこだわりを持っていないか、どのような状況でも「大丈夫」と思っていないか、何事に対しても否定から始まるようなことはないか、進捗状況をほかの訓練と比較してしまうことはないか

#### ○疲労の状況

ためいきが増えていないか、目をこする・頭を抱え込む・汗をぬぐう・手を止めてボーっとしている等の普段と違う態度や表情はみられていないか

#### ○ストレスの状況

焦り・不安な様子は見られないか、辛そうにしているか、イライラした様子はないか、周囲を気にしていないか

## 2 行動観察のための課題

訓練場面で訓練生の行動を観察することによって訓練生の「困っていることや作業のやりにくさ」を見出すことは可能ですが、知識・技能の習得を目的とするような訓練の場面では、「困っていることや作業のやりにくさ」が訓練生の経験値に影響を受ける可能性もあり、行動観察の本来の目的である訓練生の特性の把握が困難になる場合があります。また、行動観察では職員の知識、経験値によって結果に差がでないような配慮も必要です。

そこで、導入期の訓練においては、次の点に留意して知識・技能の習得を目指さない単純な作業を繰り返す課題を設定することが重要です。

- ◆ パソコン作業や紙筆だけではなく、手作業を伴うものであること
- ◆ 安価で容易に準備できる機材、材料であること
- ◆ 材料にある程度重量があること（身体的な負荷が多少あること）
- ◆ 一作業が短時間（1～2分）で完了し、繰り返し作業ができること
- ◆ 作業場所の移動を伴わないこと（移動すると気分が切り替わり特性が出にくい場合がある）
- ◆ 作業の難易度のレベル設定ができること
- ◆ 作業結果の検証に時間がかからないこと

以上の点に留意して、ここでは、行動観察の課題例として「電池の仕分けと袋詰め」を紹介します。

### (1) 課題の概要

#### 作業の目的

訓練生の作業場面での行動や動作を観察することで訓練生の「困っていることや作業のやりにくさ」を見出し、「背景にある要因」と対応法を考察することを目的とします。

#### 使用する教材

- ・ 乾電池  
単2、単3、単4、単5の各2本入りを4セット
- ・ ボタン電池  
大、小を各8個
- ・ ビニール袋  
大、中、小それぞれ5枚
- ・ ストップウォッチ
- ・ 訓練生に配布する「ビニール袋選択のルール」の用紙
- ・ 付せん（大きめのもの）



**作業指示**

訓練生の「困っていることや作業のやりにくさ」を見出すために、あえて口頭指示にする。「作業指示書」に従い1回ごとに袋詰めする電池の種類及び本数（個数）を口頭指示し、4回行う。

**作業指示書**

作業 No	袋詰めする電池
1	単3を1セット
2	単4を1セット、単5を1セット
3	単2を1セット、単4を1セット
4	ボタン電池・小を2個

**訓練生に配布する用紙**

訓練生は、下表の訓練生に配布する用紙に示す「ビニール袋選択のルール」を参照して、大、中、小を選択して、袋詰めを行う。

**【ビニール袋選択のルール】**

電池の種別	合計本数（個数）	袋の種類
単3～5のみの場合	1セット	小
	2～3セット	中
	4セット以上	大
ボタン電池のみの場合	2個以下	小
	3～5個	中
	6個以上	大
単3～5、ボタン電池が混合の場合	電池2セット以下	中
	電池3セット以上	大
単2を含む場合		大

**作業の報告**

口頭指示された1回ごとの袋詰め作業を4回行った合計時間をストップウォッチで計測して報告する。



### (3) 行動観察と記録

職員は、訓練生の作業時の行動や動作を「①作業面」、「②対人面」、「③思考・行動面」の視点を意識して観察し、訓練生の「気になる行動や動作」について記録します。

複数の職員で同じ訓練生の行動を観察することで、訓練生の「気になる行動や動作」を見逃すことなく、また多角的に観察できます。やむを得ず一人で観察する場合には、記録をしっかりと取り、考察の際に職員間で情報共有します。

#### 【①作業面】

##### 良かった点

- ・配布された「ビニール袋選択のルール」を見て袋の確認をしている
- ・袋詰め後に指さし確認している

##### 気になる点

- ・「ビニール袋選択のルール」を見て袋の確認をしているにもかかわらず、入れる袋を間違えている
- ・作業のペースが不安定

#### 【②対人面】

##### 良かった点

- ・説明に対して「はい、わかりました」と丁寧な言葉遣い

##### 気になる点

- ・作業途中、手が止まっているが、質問するわけでもなくボーっとしている
- ・4回の作業の合計時間の報告をしない

#### 【③思考・行動面】

##### 良かった点

- ・作業が途中で止まることはあったが、最後までやることができた

##### 気になる点

- ・イライラしている様子が見られる
- ・ためいきをつく、目をこする、頭を抱え込む、汗をぬぐう、ボーっとしている
- ・周囲が騒がしいと怒りをあらわにする
- ・作業する手が時々止まる
- ・袋や電池の置き方が少しでもずれると、まっすぐに直す

### 3 訓練場面での行動観察について

導入期の訓練後の知識・技能の習得の訓練場面においても、職員は訓練生の行動や動作を観察し、導入期の訓練で訓練生が習得した対応法が定着して有効に活用できているか、導入期の訓練場面では気が付かなかった「困っていることや作業のやりにくさ」がないかを確認します。

### 4 訓練場面以外での行動観察について

「②対人面」や「③思考・行動面」の視点から特性を把握するには、訓練場面だけではなく訓練生の登校時、休憩時、下校時等の行動を観察することが有効です。

登校時の整容、挨拶等の様子、休憩時の過ごし方、下校時等の挨拶等の様子、訓練生や職員との会話やかかわり方等の様子、ほかにも趣味、喫煙や飲酒の状況や量の変化等の嗜好も含めた訓練生の生活全般の状況を捉えることは、「背景にある要因」や「対応法」を考察する際に効果的です。

#### 訓練場面以外での行動観察

技能訓練以外の場面、例えば朝礼や休憩時間、訓練生同士の会話等、日常的な会話や動作を観察することでも特長や特性を把握することができます。

#### 【具体的な視点】

##### ○挨拶

朝や帰りの挨拶は自分からできるか、職員や友人から挨拶された場合は挨拶ができるか、挨拶されてもできないか

##### ○対人関係

一人で過ごすことを好むか、昼休憩等では集団の中で過ごすことができるか、雑談ができるか

##### ○趣味・嗜好

得意なこと、好きなこと、リラックスできること、趣味、喫煙・飲酒等の嗜好の有無と状況、休憩時間の過ごし方、外出が好きか・家で過ごすことが好きか等の生活状況